

理解を深める一歩

より納得して選択するために、イベントに参加しよう。

オンライン

学生募集説明会

毎年度4-5月、8-9月、1-2月頃に開催しています。2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により全て遠隔によるオンライン形式で実施しました。オンライン学生募集説明会は、自宅等にしながら気軽に各領域や入試についての説明を聞くことができ、チャット機能での質問にはリアルタイムに回答が得られます。



詳しくはこちら▶

<https://www.naist.jp/admission/exam/recruitment.html>

受験生のためのオープンキャンパス

毎年度5月、2月に開催しています。2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響により「受験生のためのバーチャルオープンキャンパス」を開催し、ウェブ会議システムを用いた入試説明会、研究室訪問、学生宿舎見学、キャリア支援紹介など様々なイベントを実施しました。



詳しくはこちら▶

https://www.naist.jp/opencampus_ps/index.html

いつでも見学会

本学への受験を考えられている方、興味のある方向けに個別の研究室訪問をいつでも受け付けています。学生募集説明会、オープンキャンパスなどに参加できなかった方をはじめ、もっと詳しく研究内容について知りたい方は、お申し込みください。教員が研究室紹介、入試相談など、皆様の疑問にお答えします。



詳しくはこちら▶

<https://www.naist.jp/admission/exam/campustour.html>

インターンシップ

インターンシップを通じて、最新の研究設備が使用でき、本学の先輩や先生と直接意見交換をすることができる貴重な機会となっています。(詳しくは各領域のHPを確認してください)

▶ 情報科学領域

スプリングセミナー / サマーセミナー / インターンシップ

<https://isw3.naist.jp/Contents/Admission/nyushi-ja.html>



▶ バイオサイエンス領域

長期・短期インターンシップ / バイオ塾

<https://bsw3.naist.jp/entrance/events.html>



▶ 物質創成科学領域

高専インターンシップ

<https://mswebs.naist.jp/admission/recruitment.html>



国立大学法人
奈良先端科学技術大学院大学

NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

教育支援課入試係 〒630-0192 奈良県生駒市高山町8916-5 HP <https://www.naist.jp/>

TEL 0743-72-5083 FAX 0743-72-5014 E-mail exam@ad.naist.jp

Twitter



NAIST_MAIN

Facebook



naist.jp

研究に

没頭

できる

奈良先端大

NARA INSTITUTE of SCIENCE and TECHNOLOGY

国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学

高等専門学校生向けガイド

研究するなら 奈良先端大



「最先端」分野を学べる

私たちは、情報科学・バイオサイエンス・物質創成科学の3つの分野を相互に関連する学問としてとらえた、総合的・体系的な教育に力を入れています。



情報科学領域

Society5.0の実現、SDGsの達成においてキーテクノロジーとなる、情報科学およびその関連分野における先端科学技術について研究しています。

ポストシリコンデバイス / アルゴリズム / スマートホーム / ソフトウェア品質評価 / ソフトウェア・プロセス / サイバーセキュリティ / 言語解析 / リアルタイム同時音声翻訳 / 信号処理 / ヒューマンインタフェース / 人間拡張 / ヒューマンロボティクス / システム制御 / 数理アナリティクス / 数理情報学 / 医用画像解析 / バイオデータベース など



バイオサイエンス領域

健康社会の実現、新たな科学・技術の創造を目指し、植物科学分野、メディカル生物学分野、統合システム生物学分野の3分野で構成しています。

ストレス応答 / 植物成長動態 / 木質バイオマス / DNA倍加 / 花発生 / 概日時計 / 植物免疫 / 寄生植物 / 遺伝子発現制御 / 機能ゲノミクス / シグナル伝達 / PD-1 / 自然免疫 / 生化学 / microRNA / 幹細胞 / 神経発生 / 臓器形成 / DNA複製 / 応用分子微生物学 / 微生物学 / 蛋白質科学 / せきつい動物の発生 / 神経回路 など



物質創成科学領域

人類の未来に役立てるために、物質の仕組みを電子・原子・分子レベルで深く理解し、新しい物質や構造・機能を創造することを目指しています。

量子効果 / フェムト秒レーザー / 固体表面 / イメージセンサ / 薄膜トランジスタ / 放射線誘起蛍光体 / 有機半導体 / ナノテクノロジー / マイクロ流体技術 / 機能性有機材料 / 有機合成化学 / 創薬科学 / 地球温暖化 / 蓄エネルギー材料 / 超分子科学 / 分子複合系 / 環境適合材料 / マテリアルズ・インフォマティクス / ケモインフォマティクス など

学部を持たない大学院大学

奈良先端大には高専、大学、外国など様々なバックグラウンドを持つ学生がいます。学部を持たない大学院大学のため、**スタートラインは皆一緒です**。多様な価値観や考え方をもち仲間と切磋琢磨する環境で研究生生活を送いませんか？

企業や研究機関とのコラボ

共同研究受入実績 **185**件(2020年度)

本学では、国内外の世界的な企業・研究機関と共同研究等を行っています。これらの企業・研究機関と研究を一緒に行うチャンスがあります！

主な受賞実績 (2020年度) 本学では、教員・学生ともに様々な受賞歴があります。

【学生】2019年度日本セラミックス協会学生優秀論文賞 / 第42回(2020年度)応用物理学会論文奨励賞 / DICOMO2020 最優秀論文賞・最優秀プレゼンテーション賞 / 第67回日本実験動物学会総会「若手優秀発表賞 優秀賞」/ 関西NBCニュービジネスアワード2020・ビジネスプラン部門 最優秀賞 / その他多数

【教員】第72回日本細胞生物学会大会「若手優秀発表賞」/ 国際会議AICCSA 2020 Best Paper Award / 一般社団法人日本植物生理学会「2021年度日本植物生理学会奨励賞」/ その他多数

▶ 国立大学で上位6%*1

トップクラスの研究力を支える充実した研究環境・設備

多くの外部資金を獲得していることから、最新の研究設備が充実しています。広々としたスペースや研究に必要な備品が提供され、心行くまで研究や勉強に打ち込める理想的な環境が整っています。

1人1台の端末

ノート型(Mac)、
デスクトップ型(Mac,Windows)など

世界最速レベルの通信環境

幹線100Gbps、支線40Gbpsを有する
ネットワーク

大容量データストレージ

総容量25.4ペタ(千兆)バイト

計算サーバ群

Oracle Big Data Appliance、
Oracle Server X5-8 など
最先端の計算サーバ群を自由に利用可

*1 国立大学法人の「第2期中期目標期間(2010~2015年度)に係る業務の実績に関する評価」の研究目標の達成状況より

卒業後のキャリア

就職率 **100%**

【修了生が活躍している企業(一例)】 (略)
アクセンチュア、旭化成、花王、関西電力、ソニー、トヨタ自動車、任天堂、ヤフー、ロート など

本学では、一人ひとりの希望に応じたキャリア支援・就職支援を大切にしています。キャリア相談枠数は全国でもトップクラスとなっており、困ったことがあれば気軽に相談できる環境です。

ES作成講座や面接対策講座に加えて、企業の経営層や海外で活躍している研究者の講演会、修了生とのネットワーキングイベントなど視野を広げる機会を多数用意しています。

生活・経済的支援 ※条件あり

入学科
授業料の
免除

雇用を
通じた
経済支援

学生宿舎
(709室)

入学科・授業料の全額又は一部を免除する制度があり、入学料については徴収を猶予する制度もあります。また、優秀な学生には、雇用を通じた経済支援を行っています。学生宿舎には、高専出身者(2021年4月入学)のうち入居希望者の約85%が入居しました。

学内インタビュー

2021年12月1日現在



高専出身

近畿大学工業高等専門学校出身 ▶▶▶

博士前期課程 光メディアインタフェース

情報科学領域

齊藤 晴香さん

他分野の最先端研究を知る環境がある

研究内容

「遠赤外線カメラを用いた温度変化計測に基づく過去イベントの推定の試み」

研究の醍醐味

研究を通じて論理的な思考や疑問に対する考え方を学べるのが醍醐味だと感じます。学生の時はある程度結果が予測できる実験を元に自分の考えを述べていました。現在は結果を整理し、自分の提案した理論に基づいて進めていくことができるため、研究に面白みを感じながら日々過ごしています。

高専生に向けて

私は情報領域で研究活動をしていますがバイオや物質でも最先端の研究が行われていて、在学中も他分野の最先端の研究を知る機会が多くあります。自分の進めたいテーマやこんな研究がしたいと考えているのなら、様々な研究室が門を開いている奈良先端大を視野に入れてみてください。

眼科疾患の補助や診断のための装置を作りたい

研究内容

「視覚過敏症のための適応的な光量調節が可能なスマートサングラスの開発」

研究テーマを選んだきっかけ

研究室に来てから視覚過敏症の中に治せない人がいることを知りました。研究室の教授達は、本分野の技術を使って、その方たちを助ける装置を開発したいと考えられており、私は技術面に興味があったことと、両親が働く病院で医師が命を救うところを見て育ったので、装置の開発に挑戦し始めました。

将来挑戦したいこと

将来的には、コンピュータビジョンや拡張現実を利用して、他の眼科疾患の補助や診断のための装置を作ったり、より複雑な光学装置の製作に挑戦したりしたいとも考えています。そのため、眼科疾患や利用できる技術についてもっと勉強する必要があると考えています。



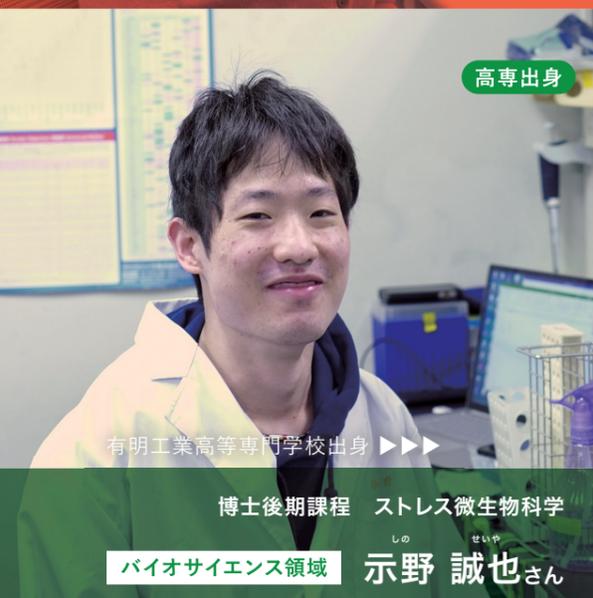
留学生

China Youth University of Political Studies 出身

博士後期課程 サイバネティクス・リアリティ工学

胡 瀟丹さん

情報科学領域



高専出身

有明工業高等専門学校出身 ▶▶▶

博士後期課程 ストレス微生物科学

バイオサイエンス領域

示野 誠也さん

研究を進める中で、新たな気づきやテーマが見つかる

研究内容

「酵母Saccharomyces cerevisiaeにおける一酸化窒素依存的な翻訳後修飾を介した代謝制御」

研究テーマを選んだきっかけ

NAISTへの入学時に酵母の研究に興味を持っていて、博士後期課程への進学を考えていたので、基礎研究に挑戦してみようと考えてテーマを選びました。研究が進んでいく中で、初期のテーマとは違った面白い発見もあり、現在は代謝制御のモデルの提案に取り組んでいます。

高専生に向けて

研究室の状況にもよるとは思いますが、新規で面白い研究に挑戦できる環境が整えられていると思います。大きな研究費を獲得されている研究室が多いので、不自由なく研究ができていると思います。興味のある研究がある方は研究室に連絡を取られてみることをお勧めいたします。

研究すればするほど、知的好奇心が満たされていく

研究内容

「グリオーマ細胞の突起形成と移動の特性解析」

研究の醍醐味

研究により新たな発見や疑問が生じそこからまた研究するという繰り返しのうちに、知的好奇心が満たされていくことにやりがいを感じます。また、研究ではプログラミングをしていますが、試行錯誤により、期待通りの動作をさせることができたときに達成感を感じます。

高専生に向けて

大学院選びで悩むこともあると思いますが、自分のやりたいことをしっかり考えたうえで決断すると後悔がないと思います。一時的な不安や苦勞に惑わされず、ぜひ積極的にやりたいことにチャレンジしてほしいです。頑張ってください。



大学出身

奈良女子大学出身

博士前期課程 データ駆動型生物学

田川 晴奈さん

バイオサイエンス領域



高専出身

北九州工業高等専門学校出身 ▶▶▶

博士前期課程 機能有機化学

物質創成科学領域

上野 創さん

先生と相談しながら、実験に励む毎日

研究内容

「高い電子受容性を有するAzaBODIPYホウ素錯体の合成」

研究の醍醐味

誰も作ったことのない新しい化合物を合成して物性評価から今までに見たことのない面白い結果を出すのが魅力的だと考えています。現在、目的化合物であるホウ素錯体の合成にチャレンジ中です。先生と相談して条件の検討を色々和模索し、絶対に作ってやると意気込んで毎日実験しています。

将来挑戦したいこと

私は博士後期課程に進学する予定なので、将来は国際学会で自分の研究を発表してみたいと考えています。また、長期滞在で海外に留学して研究生活を過ごしてみたいです。現時点では有機化学も英語もどちらもまだまだ未熟なのでコツコツと継続して専門性を磨いていきたいと思っています。

自らの手で世界初の半導体デバイスを創る

研究内容

「フレキシブルディスプレイ実現に向けた酸化半導体薄膜トランジスタの高性能化」

奈良先端大の魅力

将来、先端技術を研究開発する企業やアカデミックで研究者を目指す学生さんにとって、自分の能力を伸ばしてくれる環境(設備、テーマ、研究資金など)が最高だと思います。規模が小さいので、材料、情報、バイオの壁が無く分野を越えた研究テーマが推進されています。

高専生に向けて

私の研究室では、AI社会を支える半導体材料の研究を行っていますが、優秀な高専生が研究室をリードしています。恵まれた研究環境の中で、世界初の半導体デバイスと一緒に研究しませんか。そして、新しい未来を夢見ませんか。奈良先端大は社会から求められる研究者を育てます。



教員

阿南工業高等専門学校出身

情報機能素子科学 教授

浦岡 行治さん

物質創成科学領域

試験・出願について

高等専門学校推薦選抜試験

出願資格

以下4つを全て満たしている必要があります。

- 高等専門学校専攻科に在籍し、2023年3月31日までに大学改革支援・学位授与機構又は学校教育法第83条第1項に定める大学から学士の学位を授与される見込みの者
- 在籍中の学業成績及び人物がともに優秀である者
- 合格した場合に入学を確約できる者
- 適性審査の結果、出願を許可された者

新型コロナウイルス感染症の状況により内容が変更となる可能性があります。詳細は本学HPをご確認ください。

2023年春学期(4月)入学

適性審査書類に学校長／専攻科長の推薦書が必須

1. オンライン申請、適性審査書類提出
2022年 4月11日(月)～4月15日(金)
2. 適性審査 本学またはオンラインにて
情報科学区分: 4月18日(月)～5月12日(木)
バイオサイエンス・物質創成科学区分: 5月12日(木)
3. 出願許可通知
4. 出願 6月6日(月)～6月8日(水)
5. 選抜(書類審査) 本学への来学は不要
6. 合格発表 7月19日(火)
7. 入学確約書の提出

博士前期課程入学者選抜試験

出願資格

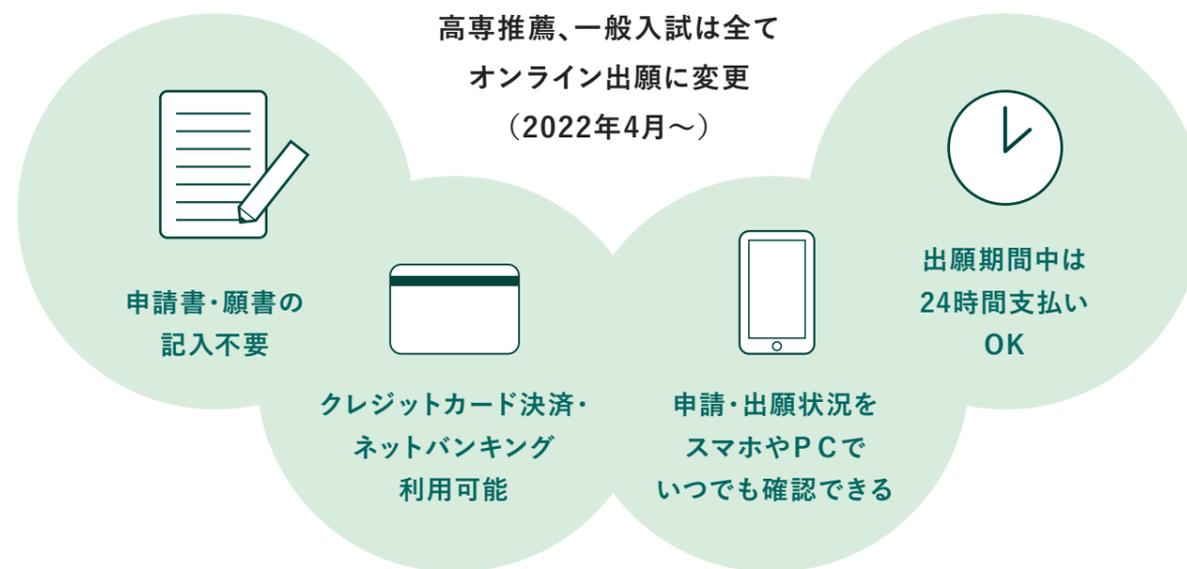
高専生だけでなく、4年制大学の学生も含め、学士の学位を取得及び取得見込みの学生が受験できます。

2023年春学期(4月)入学

試験回	出願期間	選抜期間
第1回選抜試験	2022年 6月6日(月)～8日(水)	2022年 7月4日(月)～9日(土)
第2回選抜試験	2022年 9月26日(月)～28日(水)	2022年 10月25日(火)～27日(木)
第3回選抜試験	2023年 2月6日(月)～8日(水)	2023年 3月8日(水)

申請・出願方法

4月適性審査、6月出願はオンラインで!



出願の流れ

